

2018年7月31日

HIROTSU バイオサイエンス社への出資のお知らせ

～がん早期発見を後押し～

アズワン株式会社（本社：大阪市、社長：井内 卓嗣 以下、アズワン）は、この度、株式会社 HIROTSU バイオサイエンス（本社：東京都港区、社長：広津 崇亮 以下、HBS）に出資することといたしました。

HBS は、線虫の嗅覚を利用して、人の尿からがん細胞の存在を検出する技術「N-NOSE」の事業化を目指す企業です。

現在、がん発見のための検診（PET や ctDNA 等）は、特定部位のがん発見が中心となっており、また総じて費用が高額という問題があります。HBS は、「N-NOSE」により、まずは、人の体内のがん細胞の存在そのものを、安価に、苦痛なく、かつ高精度に早期発見するがん検診の普及を目指しております。

アズワンは、この HBS の事業理念に共鳴し、「N-NOSE」を使ったがん検診・分析に必要な理化学機器・消耗品を供給すると共に、出資を行うことで、同社の活動を支援します。

出資の概要は以下のとおりです。

出資金額 ： 約 3 億円

出資比率 ： 4.7%

出資実行日： 2018 年 7 月 31 日

HBS とアズワンは、「N-NOSE」の普及を通じ、人の健康寿命の伸長を後押しし、ひいては社会・経済問題となっている社会保障費等の社会的コストの増加抑制にも貢献することを目標に、今後も協力を続けてまいります。



株式会社 HIROTSU バイオサイエンスについて

HBS 社は、代表取締役社長：広津 崇亮氏が研究・考案した「線虫の嗅覚を利用してがん細胞発見のための 1 次スクリーニング検査を行う技術（N-NOSE）」の事業化を目指す企業。2016 年 8 月設立。

拠点： 国内ー本社（東京都港区） 研究・解析センター 4 カ所
海外ーオーストラリア

従業員数： 33 名

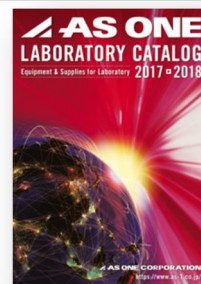
参考URL <https://hbio.jp/>



アズワン株式会社について

1933 年(昭和 8 年)、井内盛栄堂商舗として創業。2001 年東証一部上場を機に、アズワン株式会社に社名変更しました。研究・産業・医療分野の 220 万点を超える品揃えをカタログ・WEB を媒体としながら販売店経由で販売する独自のビジネスモデルを展開する、理化学機器の総合商社です。研究者の求める専門的かつ広範な商品・サービス・情報の流通の要となり付加価値を提供することで科学技術の発展に貢献しております。

参考URL <https://www.as-1.co.jp/>



以上